

【歯科医院数の地方別推移について】

1. 全国の歯科医院数を年度ごとに集計し、継続、新規開業、廃業数から増減を算出してみました。

| 年度 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1月時点の 歯科医院数 | 69,241 | 68,966 | 69,170 | 69,350 | 69,085 | 69,096 | 69,010 | 68,791 |
| 継続 | | 66,624 | 66,661 | 66,778 | 66,687 | 66,538 | 66,680 | 66,599 |
| 新規開業 | | 2,342 | 2,509 | 2,572 | 2,398 | 2,558 | 2,192 | 2,624 |
| 廃業 | | 2,617 | 2,305 | 2,392 | 2,663 | 2,547 | 2,416 | 2,411 |
| 増減数 | | -275 | 204 | 180 | -265 | 11 | -86 | -219 |

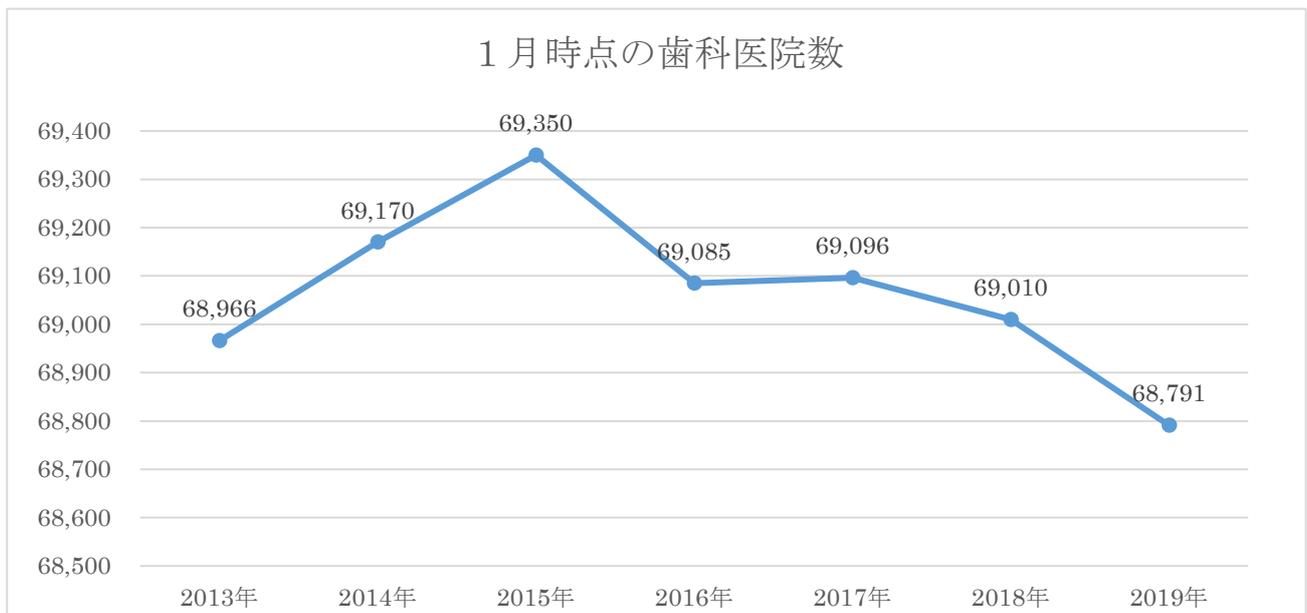
2018年1月～2019年1月1年間に新規開業した歯科医院数は2,624です。

2018年1月～2019年1月1年間に廃業した歯科医院数は2,411です。

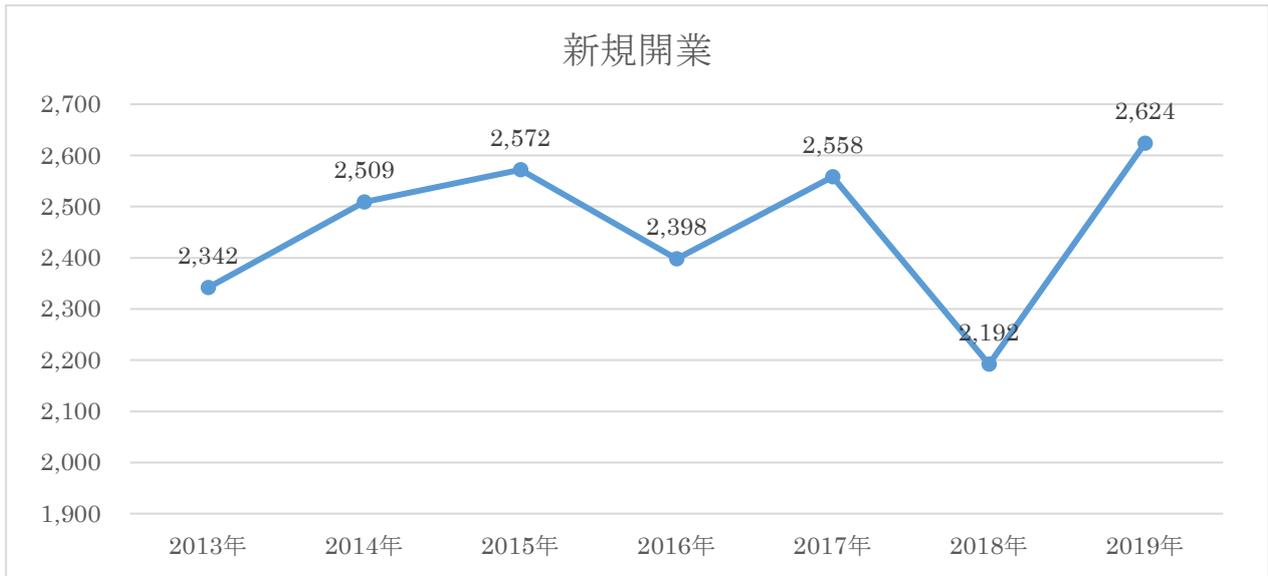
2018年1月～2019年1月1年間の歯科医院増減数は-219で、減少しています。

以前発表しました、診療所より歯科医院の方が、増減が激しいのが解ります。

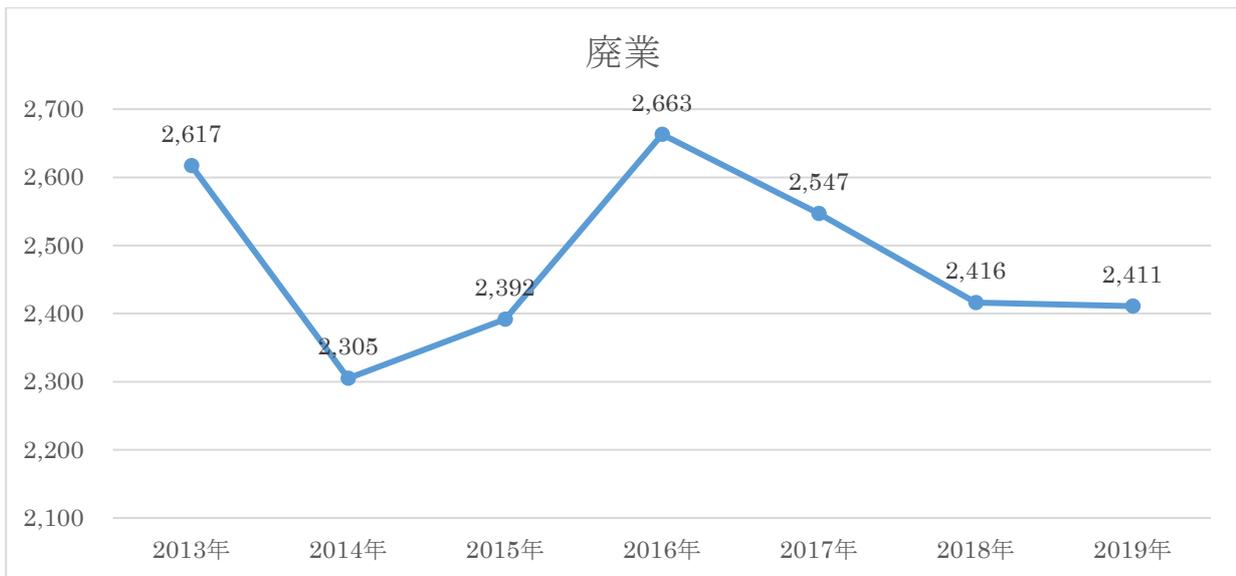
比較するためにグラフを作成しました。



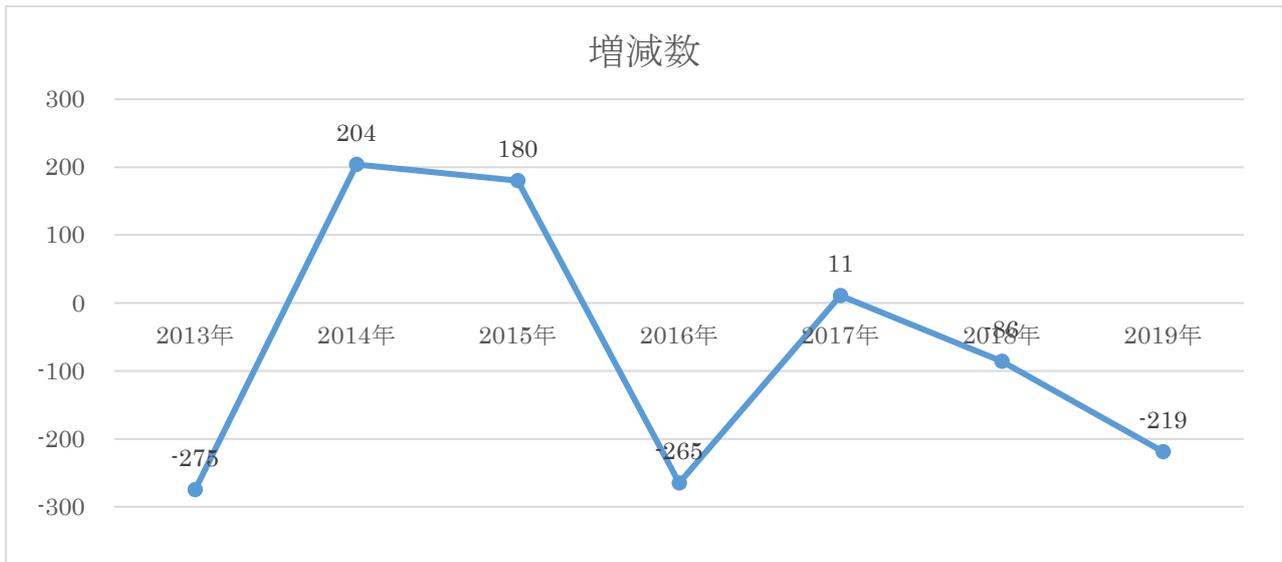
増加傾向にあったものの、2016年で減少してしまい、現在も下降気味です。



新規開業は増減傾向ののち、2016年で減りましたが、翌年には増え、さらに翌年には減るということを繰り返し、2019年では多く増加しています。



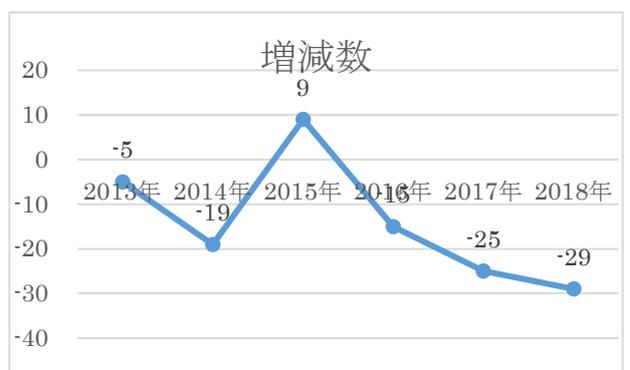
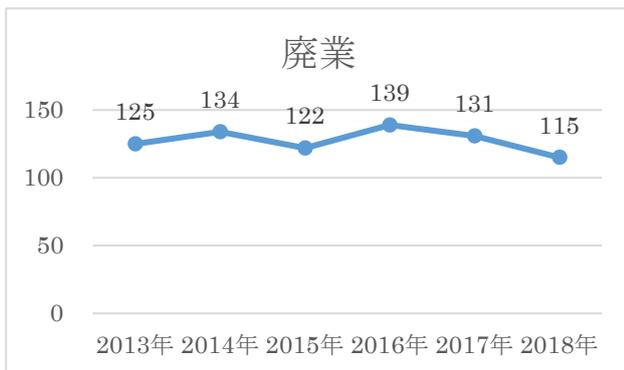
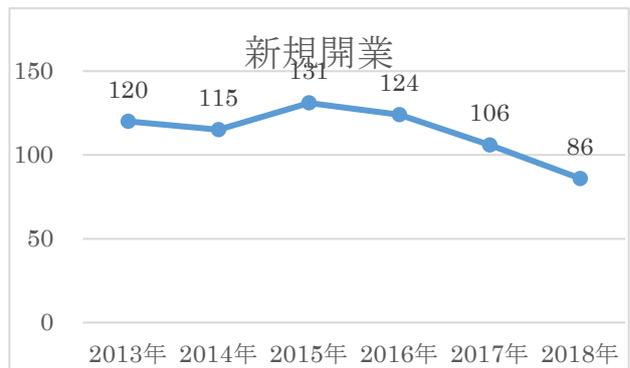
廃業数は2016年で増加し、以降は減少傾向にあるようです。



各年の増減数ですが、2016年に廃業が多かったので大きな差が生まれています。

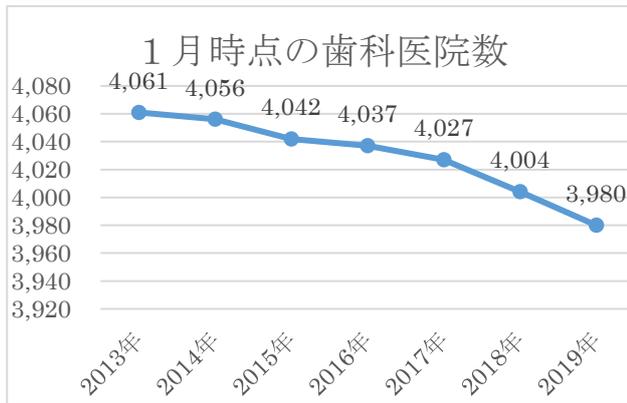
2. 2013年1月～2019年1月の毎年の歯科医院数、開業件数、廃業件数の地方別推移
地方ごとに出ている数値をグラフ化して比較しました。

①北海道



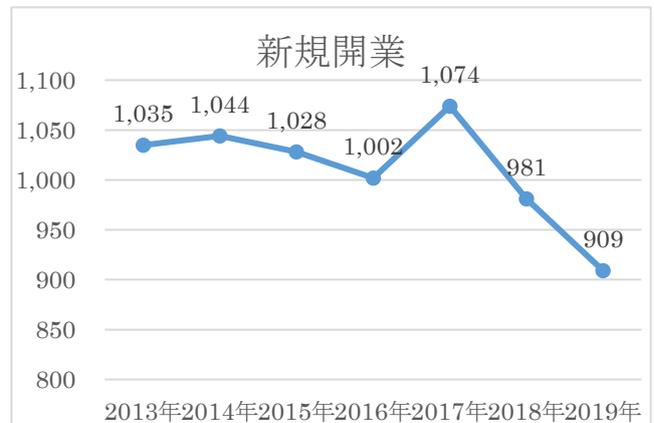
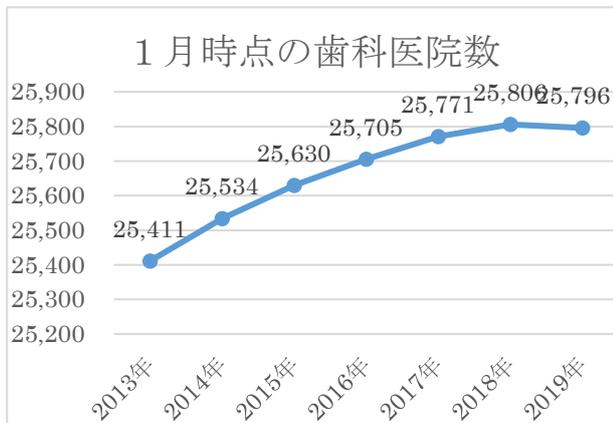
- ・ 歯科医院数は減少傾向です。
- ・ 開業件数は2015年を境に10～20件ずつ減少しています。
- ・ 廃業件数は平行線で大きな変動はありません。

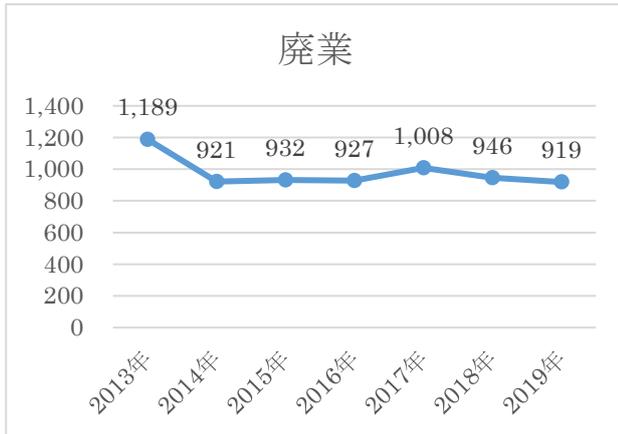
②東北



- ・ 歯科医院数は減少傾向にあります。
- ・ 廃業件数は平均 140 件前後で安定的に推移しています。
- ・ 増減数はずっとマイナスとなっています。

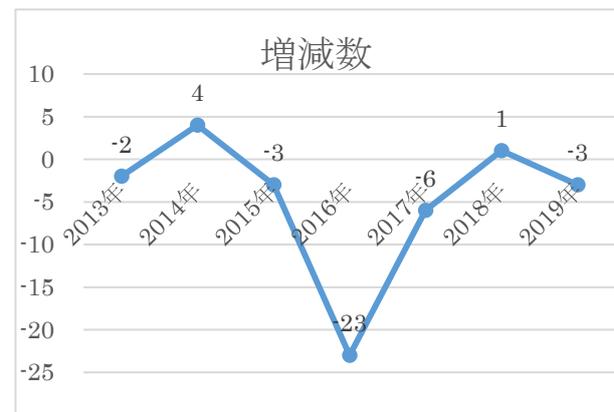
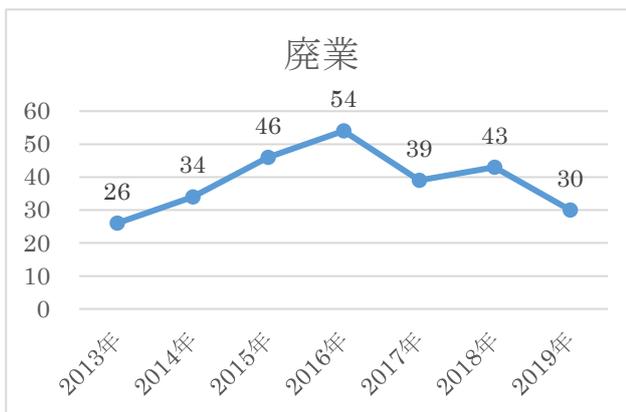
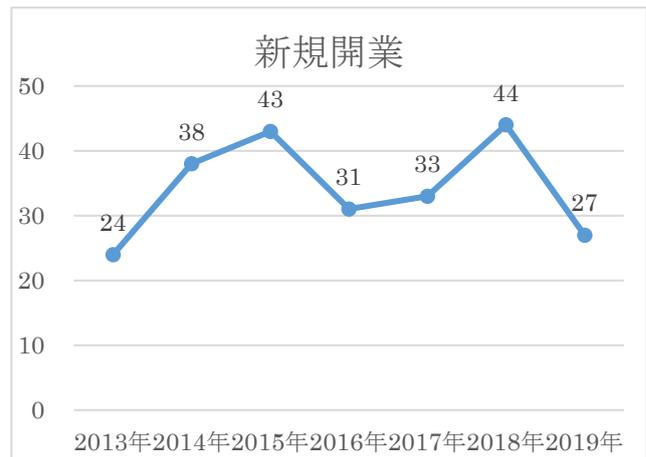
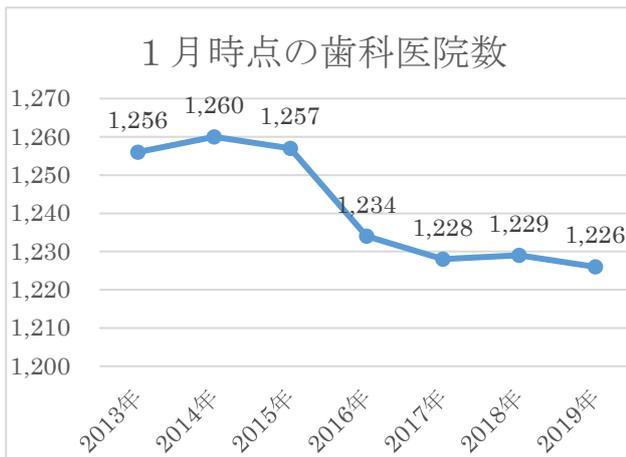
③関東





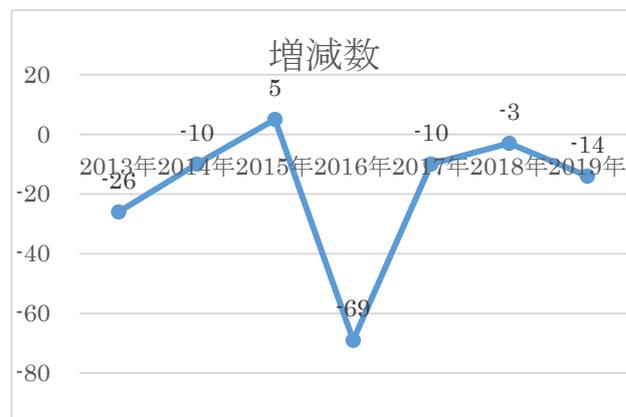
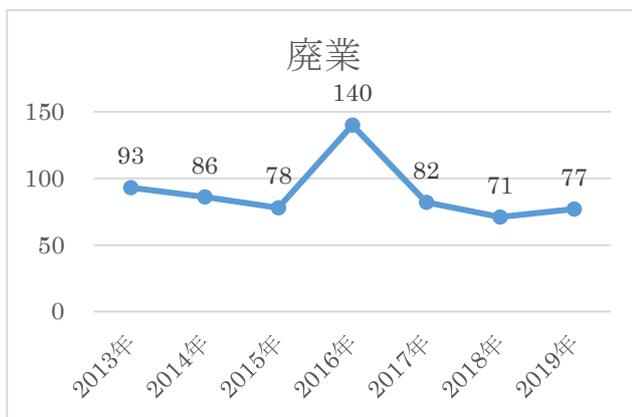
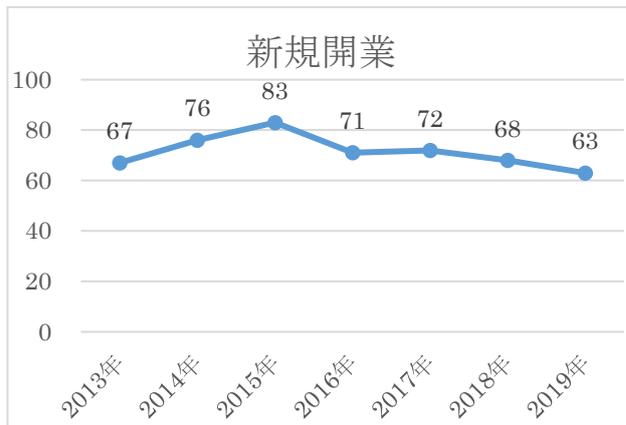
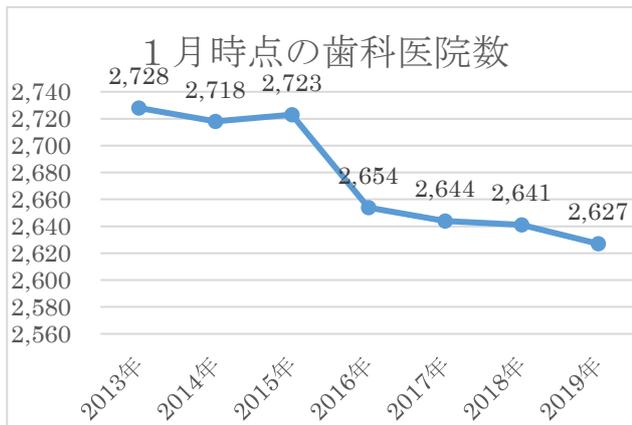
- ・ 歯科医院数は年々増加傾向にあります。
- ・ 開業件数は平均 1000 件あり、地方との差が歴然です。
- ・ 廃業件数も応じて多くなっておりませんが、2019 年で廃業が開業を上回りました。

④北陸



- ・ 歯科医院 2016 年で 20 件近く減少してから、現在まで件数は安定している。
- ・ 開業件数平均 35 件で大きな変動がありません。
- ・ 廃業件数は 2016 年を境に減少している。

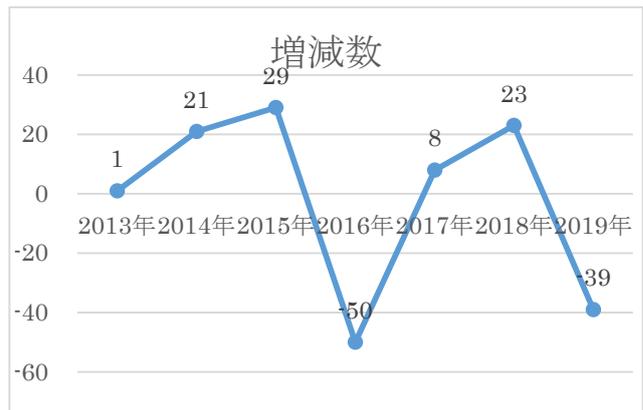
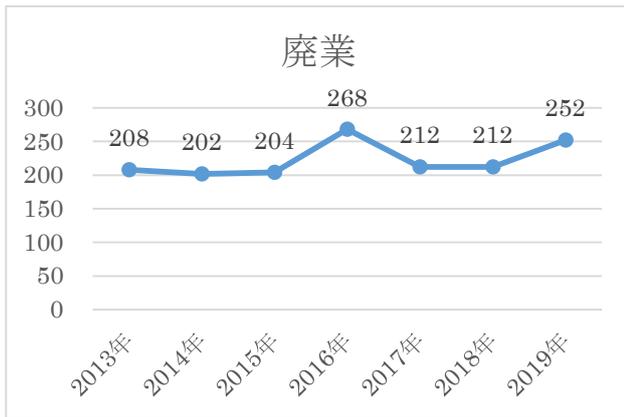
⑤甲信越



- ・ 歯科医院数は 2016 年に急激に減少して、以降安定しています。
- ・ 開業件数は大きな変動はなく、平均的に増減を繰り返しています。
- ・ 廃業件数は 2016 年に急激に増加したので、全体の推計数値にも影響が出ています。

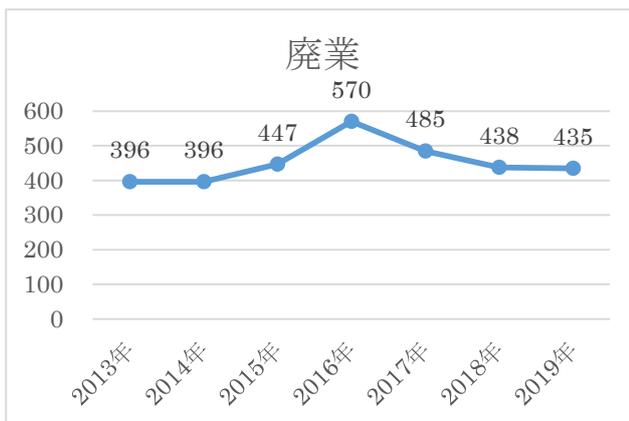
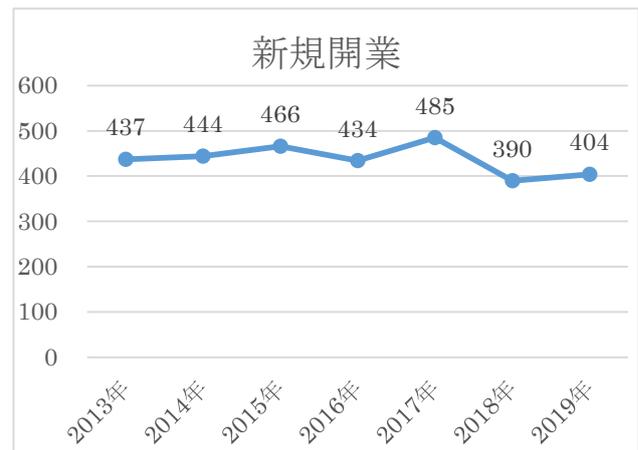
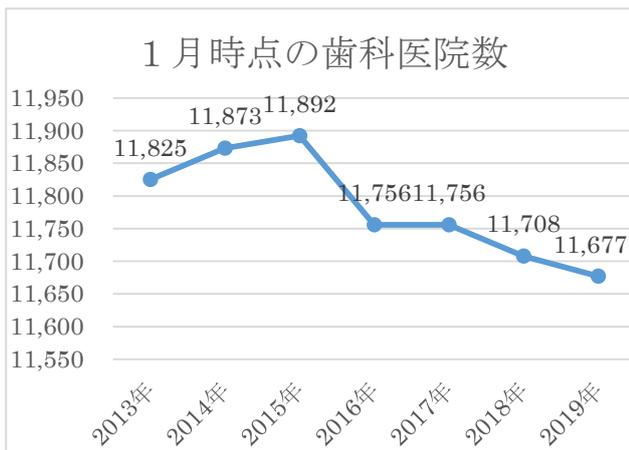
⑥中部





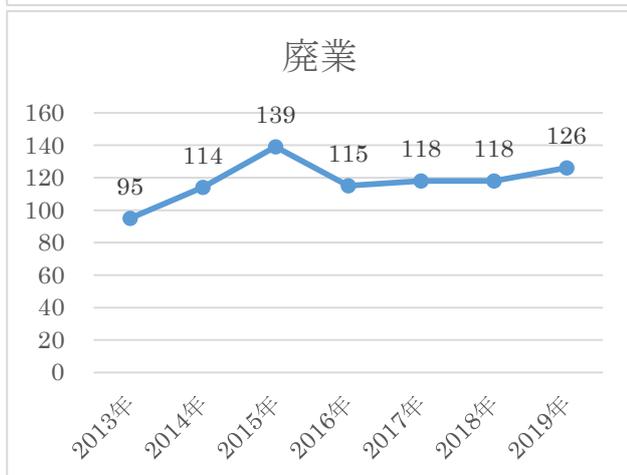
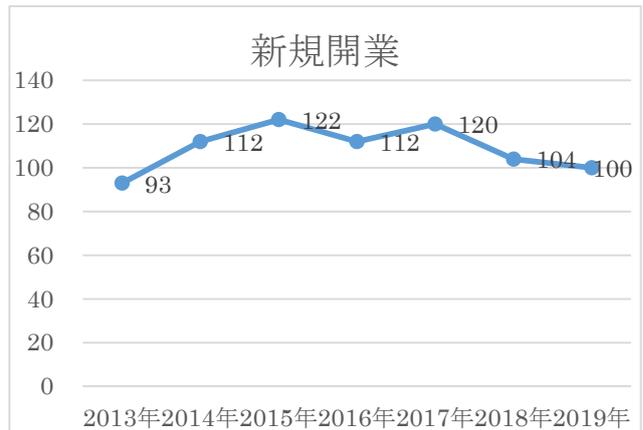
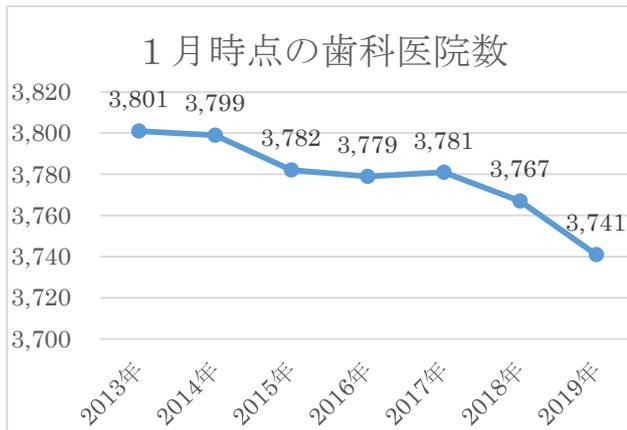
- ・歯科医院数は増加傾向であったが、2016年で減少し、翌年増加していくが、2019年で減少した。
- ・開業件数は2015年と2018年がピークとなり、現在は減少している。
- ・2016年に廃業件数が急激に増え、その後減少していますが、また増えてきているようです。

⑦関西



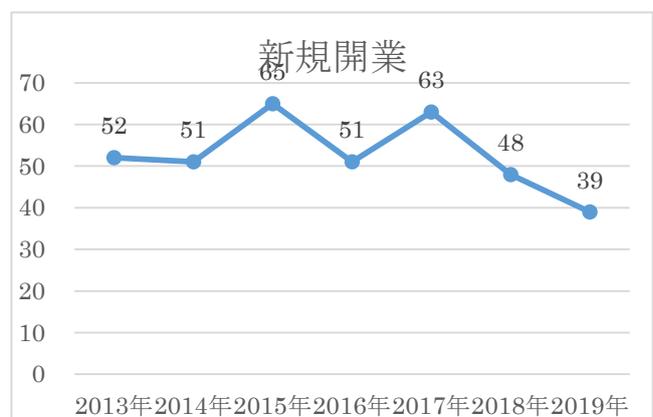
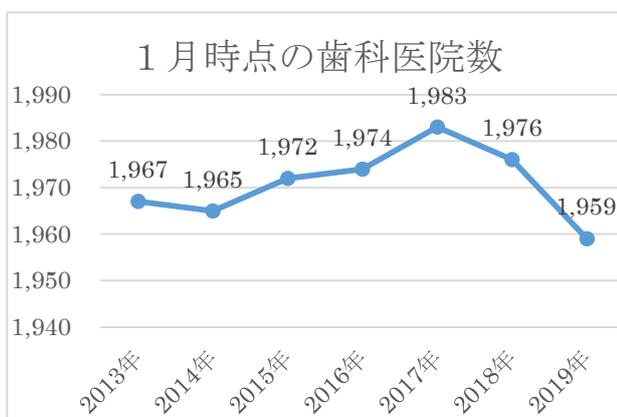
- ・歯科医院数は2016年に減少し、そのあと減少傾向となっています。
- ・開業件数は平均430件で安定しております。
- ・廃業件数は2016年に増加し、以降減少するが平行を保っております。

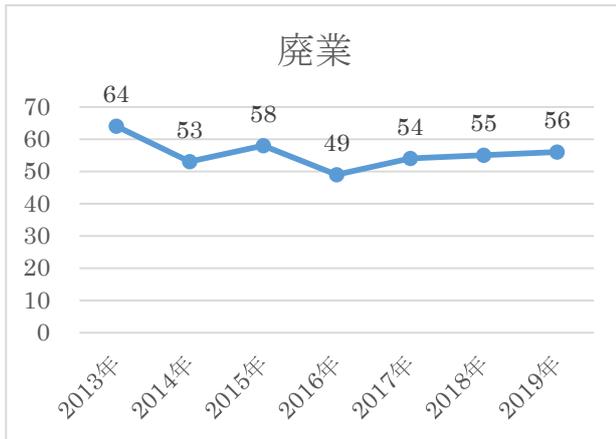
⑧中国



- ・ 歯科医院数は年々減少傾向にある。
- ・ 開業件数は毎年 10 件程増減を繰り返しています。
- ・ 廃業件数は 2015 年で一度大きくピークを迎えて、現在は安定しています。

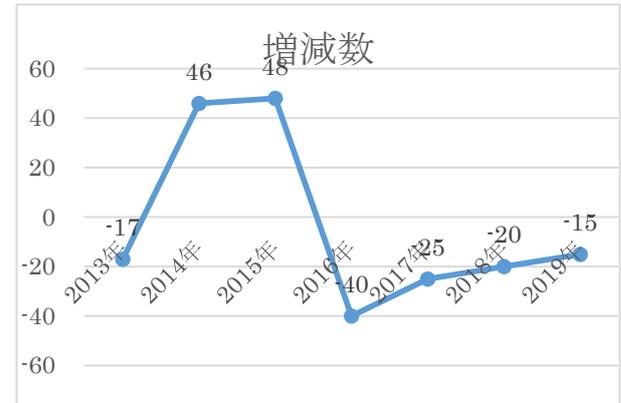
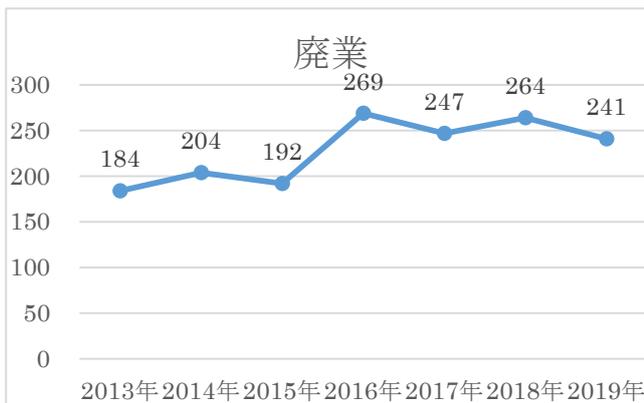
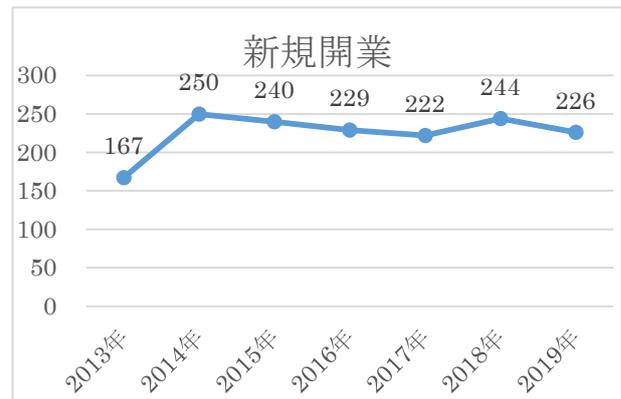
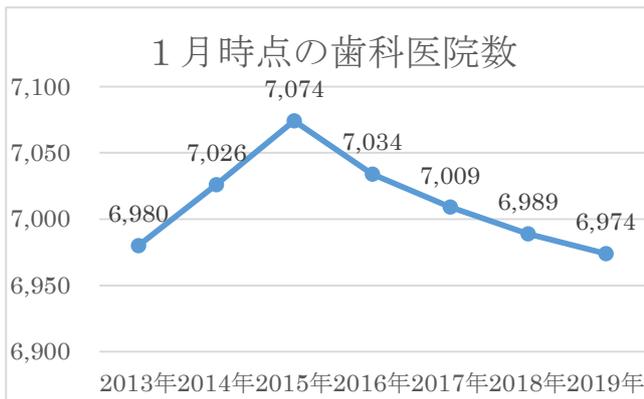
⑨四国





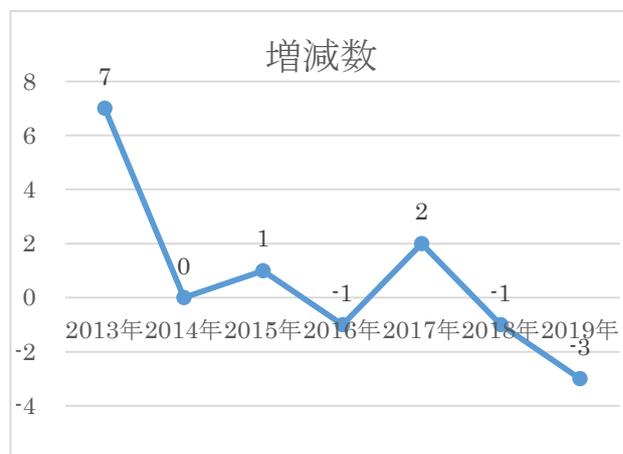
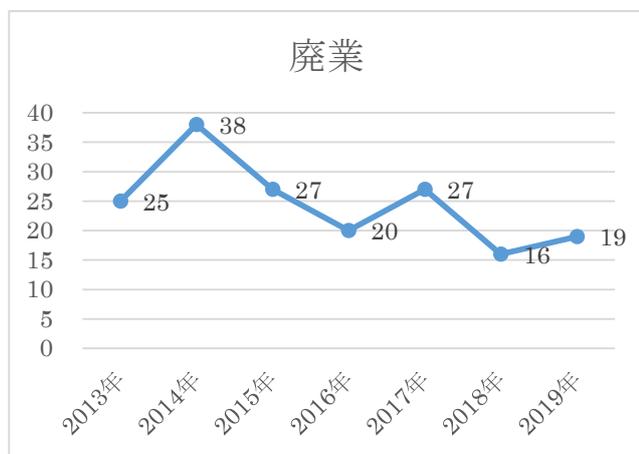
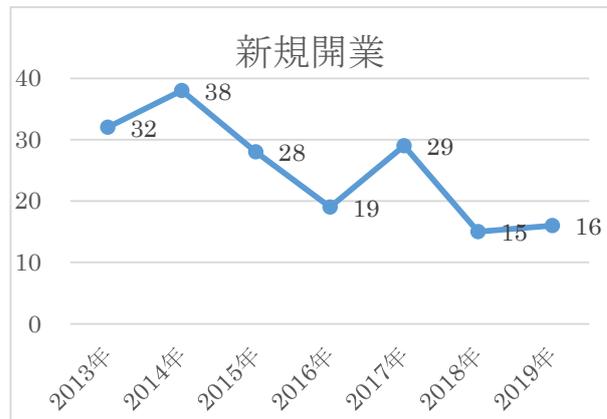
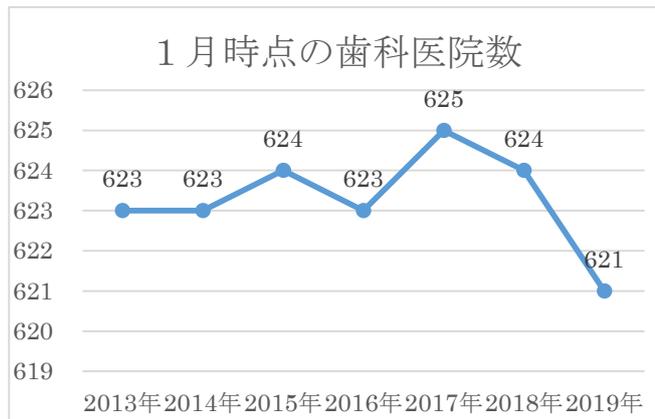
- ・ 歯科医院数は年々上昇傾向にあります。2017年には大きく増加しています。
- ・ 開業件数は10件程ずつ増減を毎年繰り返しています。
- ・ 廃業件数は平均55件程度で安定している。

⑩九州



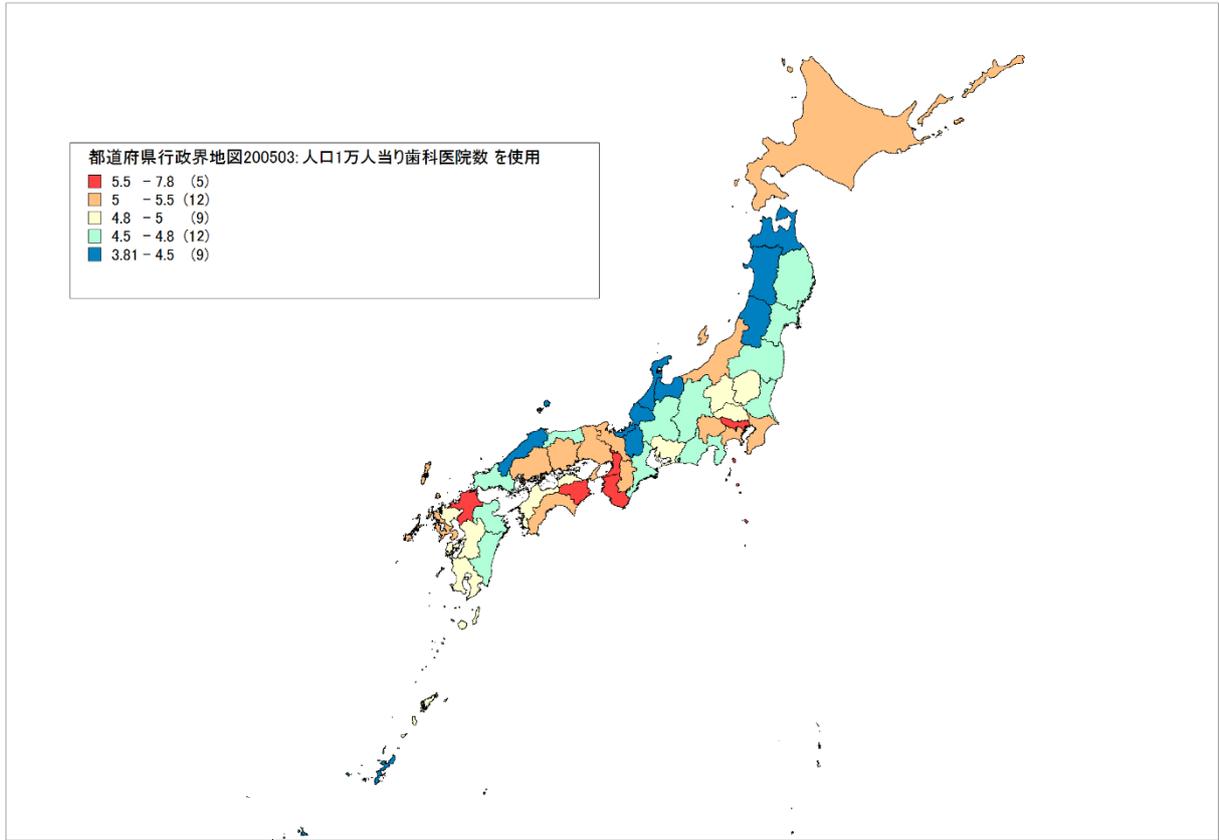
- ・ 歯科医院数は年々増加傾向にあったが、2016年で減少し、以降下降気味である。
- ・ 開業件数は約230件で平行的であり、現在も安定している。
- ・ 廃業件数は2016年で一気に増え、そのあと少し降下したが250件前後を推移している。

①沖縄



- ・ 歯科医院数は毎年1件ずつ増減をしていたが、2019年で3件減った。
- ・ 開業件数は毎年変動が激しくなっている。現在は安定している。
- ・ 廃業件数は2016年でピークを迎えたが、現在は減少していて、安定している。

3. 都道府県別人口一人当たりの歯科医院数の主題図



各都道府県の人口と歯科医院数で、一万人あたりの医院数を主題図に致しました。

東京、大阪、和歌山、徳島、福岡がもっとも多く、東北、北陸、島根が少ないという結果になりました。